

2014年4月1日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年15号)

邦人被害発生状況

当館にて把握した最近の邦人被害は以下の通りです。

1. 3月19日(水)午前、旅行者ガレオン国際空港からバスに乗車し、午前10時頃にポタフォゴ地区のバス停で下車するまでの間の車内で、バッグに入れてあったスマートフォンを盗まれた。被害者はバス内で居眠りしていたため犯行に気づかなかった。
2. 3月26日(水)午前10時30分頃、旅行者がコパカバーナ地区のアトランチカ大通り4000番地付近の歩道を散策していたところ、前方から接近してきた自転車乗車の若者2人のうち1名が、すれ違いざまに旅行者のネックレスをつかみ、引きちぎって逃走した。
3. 3月28日(金)午前1時頃、出張者がコパカバーナ地区ノッサ・セニョーラ・デ・コパカバーナ通りで4人組に囲まれ、財布と携帯電話を強奪された。
4. 3月29日(土)正午頃、出張者がイパネマ地区のカニング通り(Rua Canning)を散策していたところ、前方を歩いていた2人組が突然振り返って金品を要求し、携帯電話、現金、腕時計を強奪された。

カーニバル時期以降、邦人の犯罪被害が多発しています。

- ・ アクセサリー類は屋外では使用せず簡素な服装を心がけてください。
- ・ 人目のあるところではスマートフォンやカメラの使用に注意してください。
- ・ 所持品はしっかり身につけ、目を離さないでください。
- ・ 深夜の外出は控えてください。特に、徒歩の移動は非常に危険です。